



日本古楽アカデミー

J.S. バッハの世界 カフェ・ツインマーマンへようこそ！



フラウトラヴェルソ
森本 英希



ヴァイオリン
中山 裕一



チェンバロ
吉竹百合子

【演奏予定曲】

- ・ G.Ph.テレマン:四重奏曲 二長調 TWV43:D4
- ・ バロック楽器のお話
- ・ J.S.管弦楽組曲第2番 口短調 BWV1067
- ・ G.Ph.テレマン:ヴァイオリン協奏曲 ト長調 TWV51:G7
- ・ J.S.バッハ:ブランデンブルク協奏曲 二長調 BWV1050

※演奏曲目は変更になる場合があります。

【出演】 日本古楽アカデミー

- | | |
|-----------|--------|
| フラウトラヴェルソ | 森本 英希 |
| ヴァイオリンソロ | 中山 裕一 |
| チェンバロ | 吉竹 百合子 |
| ヴァイオリン | 大谷 史子 |
| ヴィオラ | 中田 美穂 |
| チェロ | 上田 康雄 |
| コントラバス | 角谷 朋紀 |

2021年11月27日(土)

午後2時開演 (30分前開場)

会 場 岸和田市立自泉会館ホール

入場料 前売3,000円(当日500円増)

定 員 40名

チケット取り扱い 岸和田市立自泉会館事務所

チケット発売日 10月6日(水)午前10時～

主 催 岸和田市・岸和田文化事業協会



【問い合わせ先：岸和田文化事業協会】
〒596-0073 岸和田市岸城町5-10
岸和田市立自泉会館内
TEL/FAX 072-437-3801
E-mail fontaine@sensyu.ne.jp



登録有形文化財
自泉会館



新型コロナウイルス 感染拡大予防に ご協力ください！	密接 密集 × 密閉 3つの「密」を さげましょう	距離をとりましょう	マスクを 着用しましょう	入場の際は 消毒をお願いします	換気をしてい
----------------------------------	------------------------------------	-----------	-----------------	--------------------	--------

J.S. バッハの世界 カフェ・ツィンマーマン へようこそ！

現在でもクラシック音楽の演奏会は堅苦しいものといった印象を持たれている方もおられると思います。1700年代ドイツ・ライプツィヒでは音楽は教会や宮廷で演奏されるものがほとんどあり、限られた方の楽しみでありました。ヨハン・セバスチャン・バッハ (Johann Sebastian Bach) はカフェで演奏会を催し、一般の人たちにも音楽を楽しんでもらおうとしました。ゴットフリート・ツィンマーマン (Gottfried Zimmermann) が経営するコーヒーハウス、カフェ・ツィンマーマン (Café Zimmermann) にて1729～1737、1739～1741年の13年間毎週2時間のコンサートを音楽監督として手掛けました。延べ1000時間以上にもなります。このコンサートで披露された作品はテレマン、ヴィヴァルディ、ヘンデルなどなど当時有数の音楽家とバッハ自身の作品。またヴィヴァルディなど他の作曲家や自身の作品のアレンジ曲の演奏。管弦楽組曲、ブランデンブルク協奏曲、チェンバロ協奏曲などもこのコンサートで生まれました。当時を風刺した内容のプログラムなどもあったようです。本公演ではバロック時代楽器またそのレプリカを使用し当時の響きを再現。ブランデンブルク協奏曲第5番ニ長調BWV1050をメインプログラムにバロック楽器の解説等も加えカフェ・ツィンマーマンへと誘います。

2021年11月27日(土)
午後2時開演(30分前開場)
岸和田市立自泉会館ホール

【演奏予定曲】

- ・ G.Ph.テレマン：四重奏曲 ニ長調 TWV43:D4
- ・ バロック楽器のお話
- ・ J.S.管弦楽組曲第2番 ロ短調 BWV1067
- ・ G.Ph.テレマン：ヴァイオリン協奏曲 ト長調 TWV51:G7
- ・ J.S.バッハ：ブランデンブルク協奏曲 ニ長調 BWV1050

※演奏曲目は変更になる場合があります。

【日本古楽アカデミー・プロフィール】

2016年3月にバロックヴァイオリンの名匠サイモン・スタンディジ氏との共演を機に、氏の薫陶を受けた中山裕一を中心に発足したオリジナル楽曲を使用するバロック音楽団体。名誉顧問にサイモン・スタンディジ氏を迎え古楽奏法と解釈に基づいた演奏を親しみやすく多くの方に楽しんでもいただき、地域文化に貢献することを目標として関西を拠点に活動を開始。テレマンの作品、バッハの協奏曲やカンタータ、ヴィヴァルディの協奏曲を取り上げた定期演奏会をはじめ、海外からのアーティスト招聘公演、講談や落語とのコラボレーション企画、未就学児も聴けるコンサートと活動の幅を広げている。本年はファーストCDリリース。文化庁「ARTS for the future!」に採用され全国各地で公演実施している。



【ソリストプロフィール】

森本英希
HIDEKI MORIMOTO
(バロック・フルート)



中山 裕一
YUICHI NAKAYAMA
(ヴァイオリン)



吉竹百合子
YURIKO YOSHITAKE
(チェンバロ)



和歌山県橋本市出身。京都市立芸術大学大学院研究科修士課程修了。修了時に京都市長賞(第1位)受賞。

テレマン室内オーケストラの首席フルート奏者。京都バロック楽器アンサンブル、フルート四重奏団「アンサンブル・リュネット」、現代音楽アンサンブルnext mushroom promotionのメンバー。ムラマツフルートレッスンセンター講師、月光堂楽器店古楽器科講師として指導にもあたっている。

2013年日本フルートコンヴェンションコンクール・アンサンブル部門第1位、2017年京都芸術祭京都新聞社賞受賞

元テレマン室内管弦楽団、コレギウム・ムジクム・テレマンコンサートマスター。

在任中バッハ・アルヒーフ主催公演に招聘されソリスト兼コンサートマスターとして参加。文化庁文化芸術による子供の育成事業-巡回公演-ではテレマン室内オーケストラを指揮。現在、日本古楽アカデミー、主宰、相愛大学音楽学部古楽器科非常勤講師。青少年の為のオーケストラや、アマチュア弦楽アンサンブルの指揮、指導をつとめる。ヴァイオリンを小栗まち絵氏に、バロックヴァイオリンをサイモン・スタンディジ氏に師事する。相愛大学音楽学部卒業 大阪文化祭奨励賞受賞。http://yuichinakayama.com/

大阪音楽大学音楽学部卒業、同大学教育助手(西洋古楽演習)として演奏やチェンバロ製作に携わる。ヴェネツィアにてイタリア・チェンバロ協会マスターコース修了。ソロリサイタル開催。各種オーケストラと協奏曲共演。大阪市現代芸術創造支援事業に企画が選出され活動のほか、大阪音楽大学公開講座、丹波の森国際音楽祭、聖ラウレンティ教会やブラームス音楽院(ドイツ)など各地に招聘され出演。オペラ、オラトリオ、バロックダンスなど、様々な公演においてソロ及び通奏低音奏者として活動。月光堂楽器店古楽器科講師、芦屋サロンドパン「チェンバロを囲む会」ほか各地で指導にもあたっている。